

# パソコンを遅くしているソフトを調べたい

## Q

パソコンを使っていると、時々遅く感じるがあります。常駐ソフトも多いのですが、何が原因なのかを調べるのに良い方法ありますか。

## A

パソコンを使い込むにつれて、遅くなったように感じられるといった経験を持つ方も多いでしょう。パソコンが遅くなる原因は多岐にわたりますが、アプリケーションやWindowsで常時動作している「サービス」が原因なら、タスクマネージャーなどを使って原因を突き止められることがあります。

タスクマネージャーは [Ctrl] + [Shift] + [Esc] キーを押すと起動します(図1)。画面の「パフォーマンス」タブではCPUコアごとの使用率、「プロセス」タブでは、実行中の

プロセス(アプリケーション本体やそれを構成するプログラムなど)の一覧とCPUの使用率が分かります。

さらに詳しく調べるには「リソースモニター」をクリックします。リソースモニターではCPUや「ディスク」「ネットワーク」など、機能ごとの負荷をチェックできます(図2)。しばらく表示してみると、右側の青い折れ線グラフが上に張り付いているときは、高い負荷が掛かっていると考えてよいでしょう。左側の一覧で、ディスクなら「読み取り」や「応答時間」などをクリックして並べ替え、常に上位にいるプロセスが、遅くなっ

ている原因として疑わしいものです。

プロセス名からソフト名を突き止めるには、タスクマネージャーのプロセスタブの一覧にある「説明」のほか、フリーソフトの「Process Explorer」(マーク・ルシノビッチ氏作)も便利です(図3)。Process Explorerでは、プロセス同士の関連性がツリー状に見られます。負荷の高いプロセスの「Description」欄を見て、元のソフトが判断できなくても、その「親」のプロセスから、ソフトを把握できることがあります。

ソフト名を見ても分からない場合は、検索サイトでプロセス名をキーワードにして調べるのも手です。パソコンで起こっている負荷が高くなる現象が、一般的なトラブルなら、対処方法が見つかることがあります。

## ●CPU以外の負荷はリソースモニターで見られる

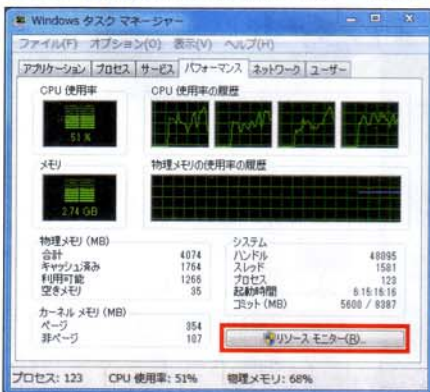
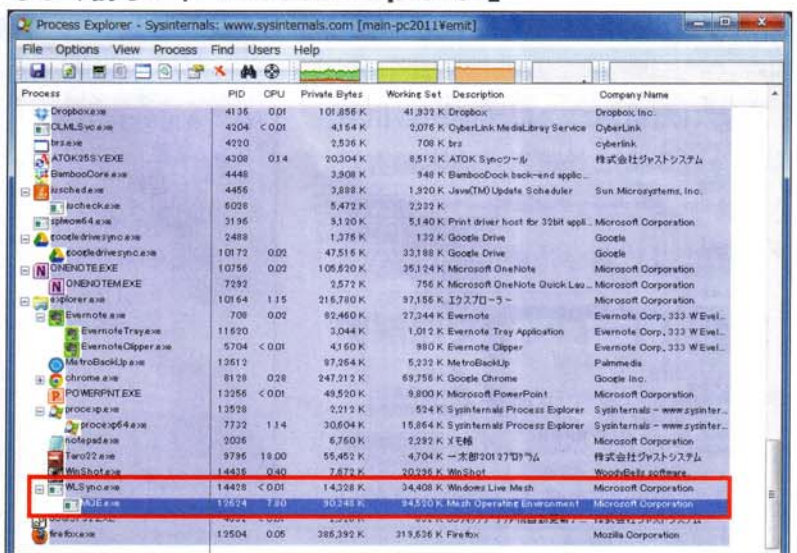


図1 [Ctrl] + [Shift] + [Esc] を押して「タスクマネージャー」を起動すると、「パフォーマンス」タブでCPUの使用率が見られる。さらに詳しく知りたいときは「リソースモニター」ボタンを押す



## ●より詳しい「Process Explorer」



入手先: <http://technet.microsoft.com/ja-jp/sysinternals/bb896653.aspx>

図2 リソースモニターではCPUやメモリー以外に「ディスク」「ネットワーク」でもプロセスの一覧を表示可能。この例では、ディスクで「MOE.exe」の「読み取り」がほかよりも高い値になっている

図3 「Process Explorer」を起動して、同じプロセス名を探す。上位プロセスの「Description」に「Windows Live Mesh」と表示されている。一度終了して、パソコンの動きをチェックすると原因を確かめやすい